



考える会通信 14号

■発行:秋保地区の交通を考える会 会長 及川純一 電話 399-2133
■支援機関:仙台市 地域交通推進課 電話 214-8495



ぐるりんあきすをご利用された方の
意見をご紹介します。(住民アンケートより抜粋)

「更に小学生半額になったら助かります。秋保全体でも運行できたら嬉しいです。とても助かっていますので、ありがとうございます。今後行き先も増えて、土日でも使えるようになることを願っています！」
(滝原・40代)

「発着エリアの拡大をおねがいがしたいです。友だちからうらやましいと言われました。」
(石神・中学生)

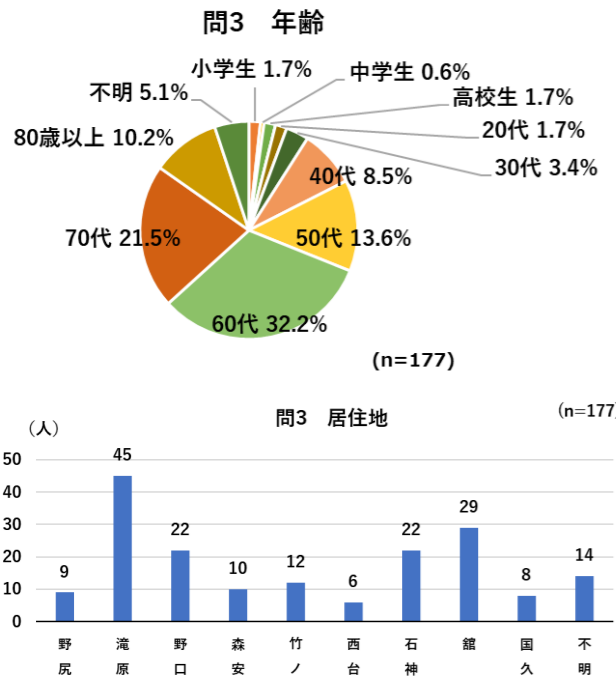
「直前に電話して予約できるなら利用したいと思う。」
(竹ノ内・70代)

「事前予約だと、予定が急に変わってしまった場合にキャンセル等で迷惑をかける心配がある。」
(国久・高校生)

「里センターにて宮城交通を利用し、愛子地区へ通院・買い物することが多いので、愛子まで延長されると大変便利です。午前に利用したい場合は前日予約ですが、これは厳しいです。天候や体調に左右され当日にならないと利用の有无が決められない場合が多いためです。運行開始の時期は、寒さに向かう時期で、今年は雪も多くコロナ等の影響もあり高齢者には外出しづらかったかもしれません。本当は愛子での買い物、公共施設の利用等もしたかったです。車内も清潔で乗務員の方も親しみやすく親切でした。料金も年金者の私にはとてもありがたかったです。予約受付の方、又乗務員の方は少し不慣れな感じがありました。再運行される時は、是非また利用させていただきたく思います。関係者の皆様、ありがとうございます。」
(滝原・70代)

住民アンケートの調査結果を報告します

◆多くの方からご回答いただきました
ぐるりんあきすに関する住民アンケートを2回に分けて行いました。第1弾は3月中旬から4月上旬にかけて発着エリア内の9地区を対象に、第2弾は4月下旬から5月中旬にかけて発着エリア外の12地区を対象としています。
今月号では、第1弾のアンケート集計結果を報告します。回答数は177人。回答者の年齢構成は、60歳以上の割合が多くを占めました。また、回答者の居住地は滝原が最も多く、次いで館野、石神となっています。
見開きにて、各設問ごとに調査結果をまとめておりますので、ご覧ください。なお、第2弾の調査結果は次号にて報告させていただきます。



今年度の運行内容について話し合いました

考える会では、全町内会長に案内し、今年度一回目の代表者会議を開催しました。会議では今年度の運行内容等について話し合いました。
今回は、バス・タクシー会社との調整結果や住民アンケート第二弾の結果をもとに話し合います。



26名が出席した代表者会議の様子

会議で出された意見の一部を紹介します

- ・秋保ビレッジや近隣観光施設でも乗降できるようにしてほしい。
- ・愛子駅への乗り入れが難しいければ、市営バス白沢車庫から乗り換える案もある。
- ・土日運行する場合は、観光客へのアピールが重要。
- ・複数での乗り合いが気になる方もいるので、コロナ対策を徹底していることを周知すべき。

☆☆秋保オンデマンド交通をご利用ください☆☆

4月から9月にかけてJR東日本にて秋保オンデマンド交通を運行しております。地域の方の移動手段としても便利なので、ぜひ一度ご利用ください。

電話番号：080-8607-0787

URL: <https://maas-portal.com/>



15年前に政府の「聖域なき改革」の嵐の中で民間バス会社への政府補助金が廃止され、運行収入の良くない路線、地元では宮城交通本砂金線廃止や大滝線の大幅な減便が行われました。それまで空気のよう存在していたバスが無くなり、利用者が少なければ当然無くなることは分かっていた事でしたが、現実に無くなるとの想像が足りませんでした。
本砂金線廃止から15年かかりましたが、今年1月に関係者の努力で館石地区と馬場3地区で乗合タクシー(地域交通)の実現に漕ぎ着けました。51日間の試験運行で延べ318名にご利用されました。利用者の声「便利だった」「自ら運転する負担が減った」と好評でした。
10月からの試験運行では、秋保町全域へ区域を広げ、すべての町民や観光客が利用できることを目指し、さらに来年には愛子駅までの延伸に挑戦します。マイカーを利用して健康者であっても一度ご利用していただき実感し、地域交通を自分の事として考えていただければと思います。私達の利用状況によって存続(運行区域、運行サービス)が決まりますので、皆様のご協力とご利用の程、宜しくお願い申し上げます。



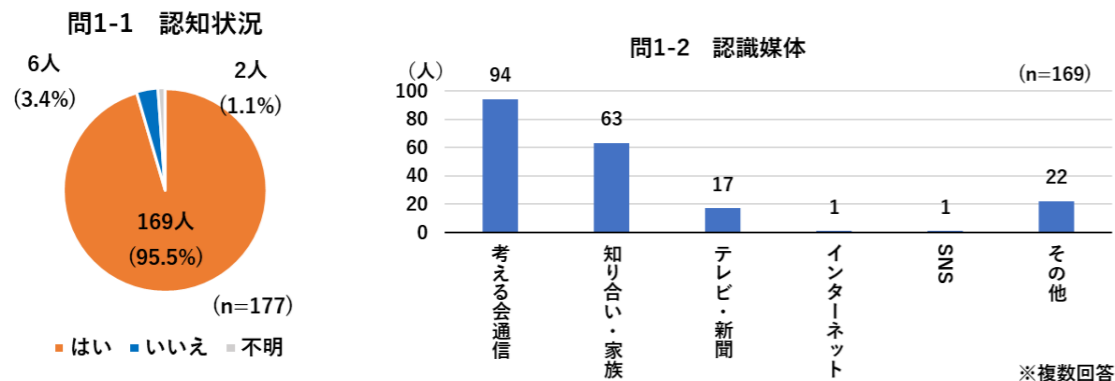
一步一歩着実に運行区域を広げて
共に希望あるふる郷へ
副会長 大場 拓俊

☆☆「考える会通信」は、町内会の協力をいただき、秋保にお住まいの皆様へ配布させていただきます。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

発着エリア内住民アンケート調査結果（概要）

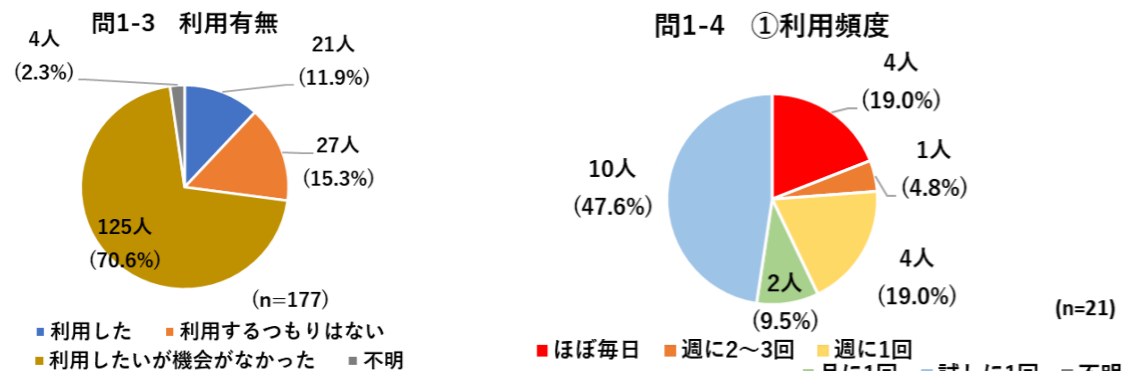
1. ぐるりんあきうの認知状況・認識媒体

ぐるりんあきうの運行を9割以上が認知。
媒体は考える会通信や知り合い・家族が多い。



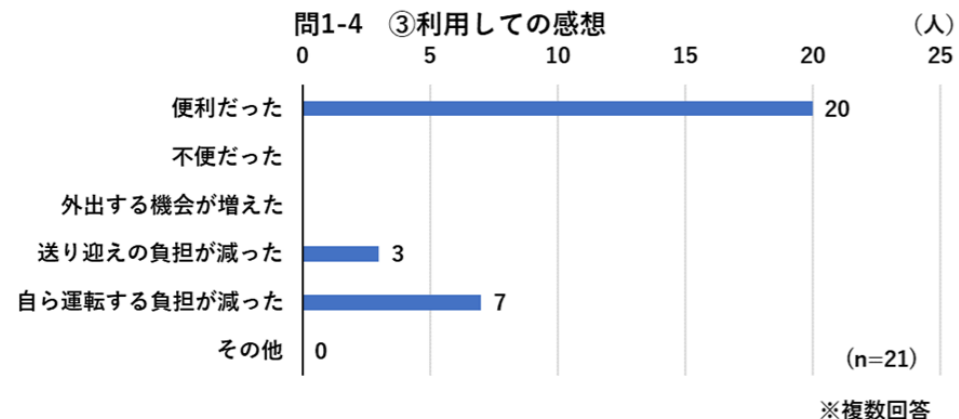
2. 回答者の利用有無・利用頻度

利用有無は回答者の多くが、利用したいが機会がなかった。
利用頻度は試しに1回利用した人と、定期的に利用した人が概ね同数。



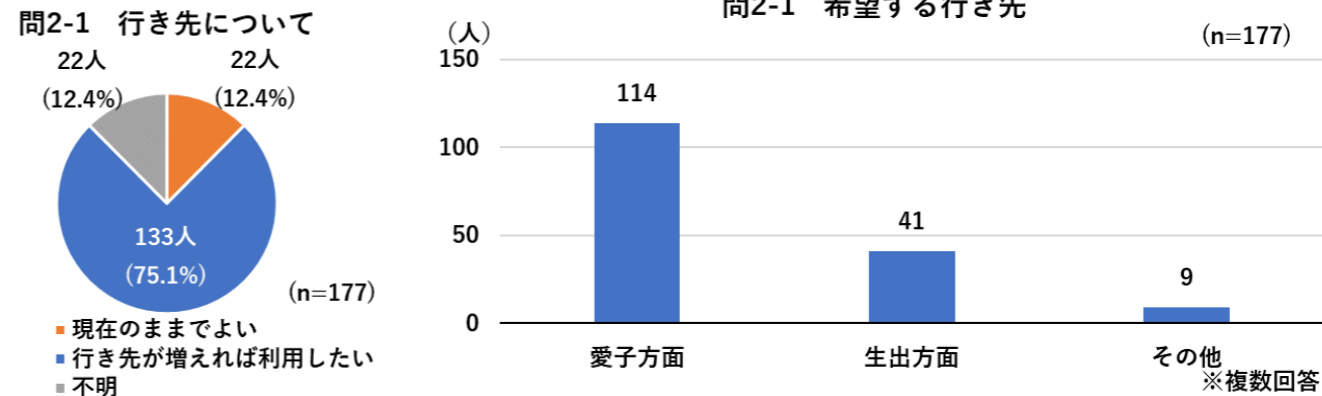
3. 利用しての感想

利用した人の全員が好印象を持っている。



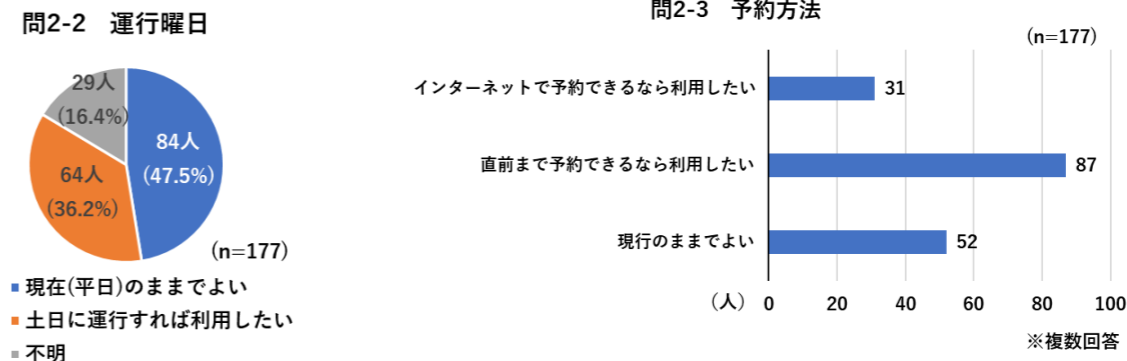
4. 希望する行き先

行き先が増えれば利用したいが半数以上。
愛子方面が最も多い。



5. 運行してほしい曜日・予約方法

運行曜日は、現在（平日）のままでよいが半数を占めている。
予約方法は、直前まで予約できるなら利用したいが最も多く、次いで現行のままでよいが多い。



6. ぐるりんあきうの継続希望

運行してほしい、改善されれば運行してほしいが大半を占める。
運行してほしいと回答した人の6割は「自家用車を運転できるから」という理由で利用していない。

